



「地球を救う大変革」  
1993年 比嘉照夫 著

### EMを知ったきっかけ

約20年前、比嘉教授のベストセラー「地球を救う大変革」を読み、近隣で開催された比嘉教授の講演を聞いたのが始まり。そこで、「EMはすごい」と思い、まずは生ごみ処理に取り組んだそうです。最初は失敗の連続だったそうですが、数年後に成功し、それ以来、EMを生活や仕事の中に取り込んでいます。修さんは現在、3町歩の田畑で日本酒用の山田錦や米粉用のお米等を栽培しています。



### 末広ショッピングセンターでのEM活用

修さんのお父さんが店舗を構えて35年になる、食品を主に扱う地域のショッピングセンター。2代目となった修さんですが、現在は奥さんの由子さんが社長を務めています。EMが職場の生活の中に溶け込み、職員が班に分かれ、トイレ掃除、EM団子づくり、EM石けんづくり、EM活性液づくり、お花の手入れを行っています。



# こんにちは!!! EM生活家族

家族3世代にわたり、EMをフル活用していらっしゃる  
高知県の山下さんご一家を訪問しました。

家庭・職場・地域にEMの輪を広げたいです。



### トイレ掃除

EM活性液の希釈液をトイレ全体に散布。壁や便器、鏡や洗面台等の掃除にも使っています。



### EM団子づくり

EM団子づくりは月2回。できたEM団子は、排水溝や近くの川などに投入して、環境浄化に貢献。



### EM石けんづくり

末広ショッピングセンターで使用した廃油を利用した石けんづくり。できた石けんは、厨房等で使用し、家庭に持って帰る人も。子供の泥んこ汚れには抜群だとか。



### しゃくなげ荘(知的障がい者支援施設)でのEM活用

末広ショッピングセンターや周辺地域で出た生ごみ等を利用した、EMによる生ごみ肥料化事業を委託。



### 生ごみ堆肥づくり

しゃくなげ荘では、1日あたり7600~700kgの生ごみを回収して肥料を作っていますが、完成したEMリサイクル肥料が大人気のため、常に完売状態。



## 有機のがっこう「土佐自然塾」

### 有機のがっこう「土佐自然塾」

〒781-3401  
高知県土佐郡土佐町土居630番地  
電話:0887-82-1700  
FAX:0887-82-1701  
HP: <http://www.tosa-yuki.com>  
mail: [info@tosa-yuki.com](mailto:info@tosa-yuki.com)

ただ今  
塾生  
募集中!!



左は塾長の山下一穂さん。右は前理事長の山下修さん。

しゃくなげ荘でつくられたEMリサイクル肥料を使って有機農業従事者を育成している「有機のがっこう・土佐自然塾」。



お義父さんの影響で  
仕事も生活もEM漬けに。  
(娘婿・谷脇敦さん)

EMに出会って約20年!  
EM-X GOLDのおかげで、  
ずーっと健康です。  
今はEM農業の虜です。  
(山下修さん)

EM蘇生醬が  
お気に入りで、  
「かけ醤油」として  
使っています。  
(妻・山下由子さん)

おじいちゃんも  
おばあちゃんもEMも大好き!  
(孫・谷脇紳太郎くん(1歳))

親譲りの大の  
EMファンです。  
(娘・谷脇智宏さん)

一家そろってお庭で食事。  
EMの塩と醤油で  
おいさアップです。

たまにEM-X GOLD入りの  
替沢水を飲んで元気!元気!  
柴犬のハルちゃん(3歳・メス)

おじいちゃんが作った  
お米や野菜が大好き!  
(孫・谷脇遼ちゃん(5歳))